

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【公開番号】特開 2020-96967 (P2020-96967A)

【公開日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)

【年通号数】公開・登録公報 2020-025

【出願番号】特願 2020-37004 (P2020-37004)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 1 B

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 5/04 6 9 9

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 29 日 (2020.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

遊技に関する制御を行う電子部品が搭載された制御基板を内部に收容する基板收容ケースを備えた遊技機において、

前記基板收容ケースは、

前記制御基板を内部に收容する第 1 ケース部品及び第 2 ケース部品と、

前記制御基板が内部に收容された状態で前記第 1 ケース部品と前記第 2 ケース部品とを開放し難い状態とする第 1 封止手段および第 2 封止手段と、を備え、

前記第 1 封止手段は、

前記第 1 ケース部品の所定箇所に設けられた第 1 被封止部と、

前記第 2 ケース部品の所定箇所に設けられた前記第 1 被封止部よりも破壊されやすいように形成される被破壊部を有する第 2 被封止部と、

前記第 1 被封止部と前記第 2 被封止部とが重ねられた状態の第 1 組付体に挿入されることによって前記第 1 ケース部品と前記第 2 ケース部品とを解放し難い状態とする第 1 封止部材とを有し、

前記第 2 封止手段は、

前記第 2 ケース部品の所定箇所に設けられた第 3 被封止部と、

前記第 1 ケース部品の所定箇所に設けられた前記第 3 被封止部よりも破壊されやすいように形成される被破壊部を有する第 4 被封止部と、

前記第 3 被封止部と前記第 4 被封止部とが重ねられた状態の第 2 組付体に挿入されることによって前記第 1 ケース部品と前記第 2 ケース部品とを解放し難い状態とする第 2 封止部材とを有し、

前記第 2 ケース部品側から前記基板收容ケースを見たとき、前記第 1 組付体を構成する前記第 1 被封止部は、前記第 2 被封止部の奥側に位置し、前記第 2 被封止部から横方向に延出する第 1 延出部を有し、

前記第 2 ケース部品側から前記基板收容ケースを見たとき、前記第 2 組付体を構成する前記第 3 被封止部は、前記第 4 被封止部の奥側に位置し、前記第 4 被封止部から横方向に

延出する第 2 延出部を有する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この発明は、このような目的を達成するために、次のような構成をとる。

すなわち、請求項 1 に記載の発明は、遊技に関する制御を行う電子部品が搭載された制御基板を内部に収容する基板収容ケースが取り付けられた被取付体を備え、

前記基板収容ケースは、

前記制御基板を内部に収容する第 1 ケース部品及び第 2 ケース部品と、

前記制御基板が内部に収容された状態で前記第 1 ケース部品と前記第 2 ケース部品とを開放し難い状態とする第 1 封止手段および第 2 封止手段と、を備え、

前記第 1 封止手段は、

前記第 1 ケース部品の所定箇所に設けられた第 1 被封止部と、

前記第 2 ケース部品の所定箇所に設けられた前記第 1 被封止部よりも破壊されやすいように形成される被破壊部を有する第 2 被封止部と、

前記第 1 被封止部と前記第 2 被封止部とが重ねられた状態の第 1 組付体に挿入されることによって前記第 1 ケース部品と前記第 2 ケース部品とを解放し難い状態とする第 1 封止部材とを有し、

前記第 2 封止手段は、

前記第 2 ケース部品の所定箇所に設けられた第 3 被封止部と、

前記第 1 ケース部品の所定箇所に設けられた前記第 3 被封止部よりも破壊されやすいように形成される被破壊部を有する第 4 被封止部と、

前記第 3 被封止部と前記第 4 被封止部とが重ねられた状態の第 2 組付体に挿入されることによって前記第 1 ケース部品と前記第 2 ケース部品とを解放し難い状態とする第 2 封止部材とを有し、

前記第 2 ケース部品側から前記基板収容ケースを見たとき、前記第 1 組付体を構成する前記第 1 被封止部は、前記第 2 被封止部の奥側に位置し、前記第 2 被封止部から横方向に延出する第 1 延出部を有し、

前記第 2 ケース部品側から前記基板収容ケースを見たとき、前記第 2 組付体を構成する前記第 3 被封止部は、前記第 4 被封止部の奥側に位置し、前記第 4 被封止部から横方向に延出する第 2 延出部を有することを特徴とする。